

平成21年度第3回しなの鉄道活性化協議会 議事概要

日時 平成21年10月23日(金)

14時20分～16時10分

場所 上田市 上田駅前ビル「パレオ」

1 開 会

2 あいさつ

しなの鉄道活性化協議会長

3 会議成立の報告（事務局）

委員26名中15名が出席。出席者が過半数を超えており会議が成立していることを報告。（協議会規約第6条第2項）

4 協議事項（議長：会長 協議会規約第5条第2項、第6条第1項）

(1) アンケート調査の実施結果（速報）について

（財）運輸政策研究機構から（資料1-1及び資料1-2）を説明
（質問・意見等なし）

(2) 企業ヒアリング調査の実施について

（財）運輸政策研究機構から（資料2及び別紙）を説明
（質問・意見等）

ア 前回の協議会で企業への調査をお願いいたしました。その目的は、新幹線の（下り）最終電車の問題（上田駅での新幹線としなの鉄道との接続）についてであり、利用の多い企業の視点からも調査を実施してほしいと要望したわけですが、ヒアリングシート（資料2の別紙）をみますと大きくはその中に入っているかとは思いますが、具体的に私どもがお願いした部分が端的に表されていない感じがいたしますので、もう少し具体的にしていきたいと思います。

<議長>

- ・分かりました。ご指摘をいただきました点について検討させていただきます。この件について、ほかにいかがでしょうか。

イ 私も同意見でございます。聞き取り調査をしていけば全体の中でこの話は出

てくると思いますが、項目として入れておいてほしいと感じています。

<議 長>

・分かりました。項目出しをしてははっきりと明示してまいりたいと思います。

ウ 企業調査の実施が承認されれば、スケジュールの中（資料2中 8）その他）で各自治体がヒアリング協力企業の選定を行うようになっています。そうなったとき、選定企業の規模とといいますか「従業員何人以上」などのレベル合わせについてどのようにお考えなのかお聞かせ願いたい。

<議 長>

・調査の実施についてご承認をいただければ、運輸政策機構と打ち合わせを行い、ご指摘の（企業）規模を含め至急ご相談申し上げていきたいと思っています。

・他にご意見がなければ、資料2のとおり企業ヒアリングを実施することで承認いただけますでしょうか。

（異議なし）

そのように決定いたします。

(3) しなの鉄道総合連携計画の骨子(案)について

事務局から（資料3）を説明

（質疑・意見等）

ア 総合連携計画の中に（資料3）4ページの事業実施主体も入れていくのか。

→ 総合連携計画の中には事業実施主体は入らないかと思いますが、総合連携計画を受けて毎年度の事業計画を策定することになり、そこでは必ずお金の問題が発生しますので事業実施主体は必要になると考えています。総合連携計画と事業計画の策定は、時間的ないともがなく同時並行的に進めたいと思っていますので、各関係機関との打ち合わせをお願いしたいと考えています。 <事務局>

イ 沿線住民アンケート調査結果（資料1-1）の12ページをみますと、回答いただいた方のうち「ずっと前から利用していない」が44パーセントなど6割強の方がしなの鉄道を利用していない結果となっている。

そこで、25ページをみますと、「(下り最終新幹線としなの鉄道の接続が無いことについて)不便を感じている」方が27パーセント、「(新幹線との軽井沢駅での接続改善について) 接続が改善されれば利用する」方と「条件が整えば利用する」方が合わせて16パーセントとなっていますが、この結果はしなの鉄道を利用していないと答えた方も全部含めての数値と理解してよいで

しょうか。つまり、25ページのアンケート調査結果は、しなの鉄道を利用している方のみの答えなのか、回答された方全ての答えなのかどちらでしょうか。

→ アンケートにお答えいただいた方全員の結果です。

この調査（新幹線との軽井沢駅での接続改善について）は、軽井沢・小諸間にお住まいの方にアンケートをし、この項目にご回答いただいた787人のうち「改善すれば利用する」方が10パーセント、「条件が整えば利用する」方が6パーセントあったということです。

<事務局>

・今乗っていない方も含めてのものですね。

25ページのグラフをみますと、改善してもこれだけしか利用しないように受け取られがちですが、前程になるものが利用していない方も含めているのであるから、利用している方の中では相当（改善要望が）高いものとして評価してもいいのじゃないかと思いますがいかがですか。

→ 結果の集計については、とりあえずまとめたものであり、まだ細かな分析をしておりませんので今後その辺も含めて分析をしてみたいと思います。 <事務局>

ウ 鉄道は、いちばん環境に良いわけですよ。通勤にしても通学にしても、また何かのイベントに行くにしてもマイカーに1人しか乗っていない場合が多いですね。ですから、「環境にやさしい」というようなことを一言どこかに入れていただければありがたいという気がします。如何でしょうか。

<議長>

・大変ごもっともなご意見だと思います。基本的なこととしてこの文言は入れていきたいと思います。

・他にいかがでしょうか。

よろしければ、この骨子で逐次まとめてまいりたいと思いますので、ご承認を賜ってよいでしょうか。

（意義なし）

それでは、この骨子に従って肉付けをまいります。

（4）無料車内中吊広告について

事務局から（資料4）を説明

（質疑・意見等なし）

<議 長>

- ・広告チラシの製作、掲出作業経費の負担はありますが、掲載料は無料ですのでご検討をいただき、要望があれば今月中に事務局まで申し出願いたします。

(5) 沿線市町広報誌への情報の相互掲載について

事務局から(資料5)を説明

(質疑・意見等なし)

<議 長>

- ・各自治体の広報誌にはそれぞれ広報掲載基準があり、是非やってほしいというわけにはまいりませんが、トータル的にみて沿線の各自治体のイベントなどでしなの鉄道の活性化に効果があると思われるものがあれば、取り組みをお願いしたいと思います。

(6) 先進事例について

(財)運輸政策研究機構から(資料6)を説明

(質疑・意見等なし)

<議 長>

- ・総合連携計画策定に向け、しなの鉄道の活性化のためにヒントになるような事例を加味しながら検討をしてまいります。

(7) その他

- ・北陸信越運輸局から、10月5日(月)に上田女子短期大学において実施された「地方鉄道の活性化・再生に向けたシンポジウム」の報告及び協力に対する御礼発言。(シンポジウム参加者:177名)
- ・事務局から、しなの鉄道活性化協議会の「ホームページ」の立上げの報告。

6 閉 会

以 上